

表彰結果	テーブルNo.	エントリーNo.	都道府県	河川名	水系	所属	賞名
グランプリ	A	3	201	福島県 ふくしまけん だてし しゅ かせん ちしよう 福島県伊達市を主とした河川・池沼		NPO法人環境ワーキンググループ伊達	川の水質調査を20年、その知恵と努力の結果透視度を 目で見て安心を伝えたで賞
準グランプリ	C	6	101	北海道 ゆうぼりがわ 夕張川	石狩川	河川愛護団体リバーネット21ながめま	命を守る訓練で、水に学び親しみま賞
	F	5	404	新潟県 か も こ 加茂湖		佐渡島加茂湖水系再生研究所(カモケン)	市民工事は佐渡からトキのように全国に舞うで賞
入賞	B	2	306	東京都 ぜんぶくじかわ 善福寺川	荒川	善福寺川を里川にカエル会(善福蛙)	遊び心たっぷりのオシャレな川づくりに皆がふりカエルで賞
	C	1	504	滋賀県 びわこ 琵琶湖	琵琶湖・淀川	アイキッズ～エコアイデアキッズびわ湖～	琵琶湖のめぐみの食文化、美味しく伝え広げま賞(しよう)
	D	1	606	岡山県 あさひがわ 旭川	旭川	旭川流域(りゅういき)ネットワーク	リヤカーが川と人を結びつけるで賞
	E	4	303	神奈川県 けいひんりんかい ぶ 京浜臨海部		トンボはドコまで飛ぶかフォーラム	大人の夢を子供達へトンボがきつとつなぐで賞
	E	6	503	大阪府 あつたがわ 芥川	淀川	芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク	生き物目線の川づくり 魚も喜んでいて賞
	F	6	802	長崎 そのぎがわ 彼杵川	彼杵川	東彼杵清流会	つながりを求める優しさがスナメリにも伝わるで賞
入選	A	2	305	神奈川県 ひきちがわ 引地川	引地川	柳とあそぼう引地川	守って育てて20年、市民の努力に自然が応えてくれるで賞
	A	4	302	埼玉県 おやまがわ 小山川	利根川	早稲田大学本庄高等学院	多様な連携と水生生物研究活動は 学校教育の垣根を越えて世界に貢献する人材を育てるで賞
	B	6	304	東京都 えどじょうそとぼり 江戸城外濠		外濠市民塾実行委員会	市民・産官学の4者連携がオリンピックまでに大化けしそうで賞
	C	4	301	埼玉県 とねがわ 利根川	利根川	埼玉共第九号地区運営委員会	鮭を守り、命のつながりを共に感じ育みま賞
	D	2	502	大阪府 よどがわ ねやがわ 淀川・寝屋川	琵琶湖・淀川	摂南大学 エコシビル部	楽しい繋がりが優秀な土木技術者を育てるで賞
	D	3	805	宮崎県 ほうりがわ 祝子川	五ヶ瀬川	宮崎県立延岡工業高等学校	伝統技術の継承が未来の土木技術者を育てるで賞
	D	6	402	愛知県 やはぎがわ 矢作川	矢作川	矢作川流域圏懇談会	水と人が山・川・海の流域を繋ぐで賞
	F	4	806	福岡県 おんががわ 遠賀川	遠賀川	国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所	川と海をつなぐ自然のような魚道は最も魚が喜ぶで賞
森清和賞	A	6	309	全国 にほんぜんこく かわ 日本全国の川	109水系	筑波大学白川研究室『川と人』ゼミ 坂本 貴啓	
広松賞				岡山県 旭川・白賀川・百閒川・足守川・児島湾・瀬戸内海・大野川・玉柏子ども水辺の広場・吉井川	旭川・吉井川	岡山県下7団体(旭川源流大学実行委員会・関西高校理学部・御津の「みどり」と「清流」を守る会・岡山野生生物調査会・旭川流域ネットワーク・玉柏こどもの水辺運営協議会・岡山市立西大寺公民館くらしと環境を考える会)	
“いい川” 技術賞	F	4	806	福岡県 おんががわ 遠賀川	遠賀川	国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所	
	F	2	801	佐賀県 ありあけかい 本状江川(有明海)		佐賀市上下水道局 下水浄化センター	

*「入賞」は公開討論会(最終選考)まで残ったグループ、「入選」はテーブル選考からの推薦または復活選考で全体選考に上がったグループ

*今回は、テーブル選考のテーブルコーディネーターの方々が中心になり、担当した団体それぞれのいい川・いい川づくりのキーワードを呈した賞名を考えていただきました。